

# 修正合算番号単価の算定

## 1. 算定の考え方

- (1) <算定月> 7月～12月で徴収する見込額の算出。  
(2) (1)で算出された数値を直近の算定対象電気通信番号の総数と修正番号単価適用月数で除する。

(1)

<b>徴収すべき 予定金額</b>		<b>前年度 残余额</b>		<b>&lt;算定月&gt;6月 までの徴収 見込額</b>		<b>&lt;算定月&gt;7月 ～12月で徴 収する見込額</b>
補てん対象額 15,177,941,715円	-	0円	-	<算定月>1月分 1,053,801,890円 214,727,659円	=	7,690,300,421円
支援機関事務費 123,536,000円				<算定月>2～6月 (直近の電気通信 番号数適用) 6,342,647,745円		

(2)

7,690,300,421円		<b>修正番号 単価適用 月数(7 ～12月)</b>		<b>修正合 算番号 単価</b>
	÷	6月	=	7.07...
<b>直近(1月)の 算定対象電気通信番号の総数</b>				
181,218,507番号				

## 2 . 具体的な算定方法

ア	補てん対象額の合計額	15,177,941,715円
イ	支援機関の支援業務に係る費用の額	123,536,000円
ウ	適格電気通信事業者ごとの前年度残余额の合計額	0円
エ	適格電気通信事業者ごとの修正月までの支援機関 徴収予定額の合計額	1,053,801,890円
オ	適格電気通信事業者ごとの修正月までの支援機関 徴収予定額に対応した算定自己負担額の合計額	214,727,659円
カ	合算番号単価	7円
キ	直近の算定対象電気通信番号の総数	181,218,507番号
ク	支援機関徴収予定額の算定に用いた算定対象電気 通信番号の数に係る最後の月の翌月から修正番号 単価の適用を開始する月の前月までの月数（2月～6月）	5月
ケ	直近の算定対象電気通信番号の総数	181,218,507番号
コ	修正番号単価の適用を開始する月から最終算定月 （見込み）までの月数（7月～12月）	6月

$$\begin{aligned}
 & \text{修正合算番号単価} \\
 = & \{ 15,177,941,715\text{円} + 123,536,000\text{円} \\
 & - 0\text{円} \\
 & - 1,053,801,890\text{円} \\
 & - 214,727,659\text{円} \\
 & - (7\text{円} \times 181,218,507\text{番号} \times 5\text{月}) \} \text{左記( )} = 6,342,647,745 \\
 & \div 181,218,507\text{番号} \\
 & \div 6\text{月} \\
 = & 7.0727695424 \dots \underline{7\text{円}}
 \end{aligned}$$

# 修正番号単価の算定

## 【NTT東日本】

### 1. 算定の考え方

- (1) <算定月> 7月～12月で徴収する見込額の算出（NTT東日本分）。  
 (2) (1)で算出された数値を、修正合算番号単価算出時に導き出した  
 <算定月> 7月～12月で徴収する見込額で除する。  
 (3) 修正合算番号単価に(2)で算出された数値を乗ずる。

(1)

<b>徴収すべき 予定金額</b>	<b>前年度 残余额</b>	<b>&lt;算定月&gt;6月 までの徴収 見込額</b>	<b>&lt;算定月&gt;7月 ～12月で徴 収する見込額</b>
補てん対象額 7,579,243,093円  支援機関事務費 61,688,824円	-	0円  -	-
		<算定月>1月分 524,302,985円 109,148,772円  <算定月>2～6月 (直近の電気通信 番号数適用) 3,167,258,778円 95098円	=
			3,840,221,381円 04902円  (1)
N T T 東 日 本 に 係 る 算 定 数			

(2)

<b>徴収すべき 予定金額</b>	<b>前年度 残余额</b>	<b>&lt;算定月&gt;6月 までの徴収 見込額</b>	<b>&lt;算定月&gt;7月 ～12月で徴 収する見込額</b>
補てん対象額 15,177,941,715円  支援機関事務費 123,536,000円	-	0円  -	-
		<算定月>1月分 1,053,801,890円 214,727,659円  <算定月>2～6月 (直近の電気通信 番号数適用) 6,342,647,745円	=
			7,690,300,421円  (2)
全 体 的 に 係 る 算 定 数			

$$\frac{(1)}{(2)} = \frac{3,840,221,381.04902\text{円}}{7,690,300,421\text{円}} = 0.4993590849$$

(3)

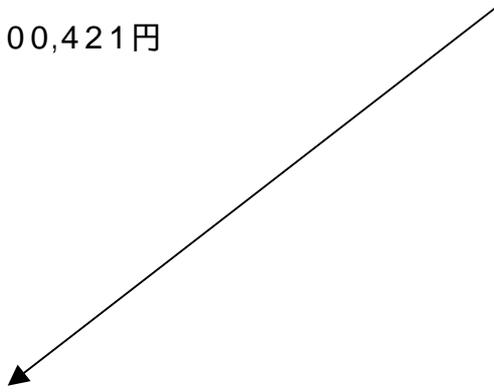
修正合 算番号 単価
7円

×

0.4993590849

=

3.4955135945円



## 2 . 具体的な算定方法

ア	修正合算番号単価	7円
イ	当該適格電気通信事業者の補てん対象額	7,579,243,093円
ウ	支援機関の支援業務に係る費用の額を補てん対象額の割合で案分した額	61,688,824円
エ	当該適格電気通信事業者の前年度残余额	0円
オ	当該適格電気通信事業者の修正月までの支援機関徴収予定額	524,302,985円
カ	当該適格電気通信事業者の修正月までの支援機関徴収予定額に対応した算定自己負担額	109,148,772円
キ	当該適格電気通信事業者に係る番号単価	3,495,513,600円
ク	直近の算定対象電気通信番号の総数	181,218,507番号
ケ	支援機関徴収予定額の算定に用いた算定対象電気通信番号の数に係る最後の月の翌月から修正番号単価の適用を開始する月の前月までの月数(2月~6月)	5月
コ	補てん対象額の合計額	15,177,941,715円
サ	支援機関の支援業務に係る費用の額	123,536,000円
シ	適格電気通信事業者ごとの前年度残余额の合計額	0円
ス	適格電気通信事業者ごとの修正月までの支援機関徴収予定額の合計額	1,053,801,890円
セ	適格電気通信事業者ごとの修正月までの支援機関徴収予定額に対応した算定自己負担額の合計額	214,727,659円
ソ	合算番号単価	7円
タ	直近の算定対象電気通信番号の総数	181,218,507番号
チ	支援機関徴収予定額の算定に用いた算定対象電気通信番号の数に係る最後の月の翌月から修正番号単価の適用を開始する月の前月までの月数(2月~6月)	5月

修正番号単価 ( N T T 東日本 )

$$\begin{aligned}
 &= \qquad \qquad \qquad 7 \text{円} \qquad \times \\
 &\qquad \{ 7,579,243,093 \text{円} + 61,688,824 \text{円} \\
 &- \qquad \qquad \qquad 0 \text{円} \\
 &- \qquad 524,302,985 \text{円} \\
 &- \qquad 109,148,772 \text{円} \\
 &- ( 3.^{49551360} \times 181,218,507 \times 5 ) \} \text{左記 ( \quad )} = 3,167,258,778.^{95098}
 \end{aligned}$$

÷

$$\begin{aligned}
 &\qquad ( 15,177,941,715 \text{円} + 123,536,000 \text{円} \\
 &- \qquad \qquad \qquad 0 \text{円} \\
 &- \qquad 1,053,801,890 \text{円} \\
 &- \qquad 214,727,659 \text{円} \\
 &- \qquad \qquad \qquad 7 \text{円} \\
 &\times \quad 181,218,507 \text{番号} \\
 &\times \qquad \qquad \qquad 5 \text{月} \\
 &= \quad \underline{\underline{3.4955135945 \text{円}}}
 \end{aligned}
 \left. \vphantom{\begin{aligned} &- \qquad 1,053,801,890 \text{円} \\ &- \qquad 214,727,659 \text{円} \\ &- \qquad \qquad \qquad 7 \text{円} \\ &\times \quad 181,218,507 \text{番号} \\ &\times \qquad \qquad \qquad 5 \text{月} \end{aligned}} \right\} 7 \times 181,218,507 \times 5 = 6,342,647,745$$

現行番号単価

3.^{49551360}円

# 【NTT西日本】

## 1. 算定の考え方

- (1) <算定月> 7月～12月で徴収する見込額の算出（NTT西日本分）。  
 (2) (1)で算出された数値を、修正合算番号単価算出時に導き出した  
 <算定月> 7月～12月で徴収する見込額で除する。  
 (3) 修正合算番号単価に(2)で算出された数値を乗ずる。

(1)

<b>徴収すべき 予定金額</b>	<b>前年度 残余额</b>	<b>&lt;算定月&gt;6月 までの徴収 見込額</b>	<b>&lt;算定月&gt;7月 ～12月で徴 収する見込額</b>
補てん対象額 7,598,698,622円  支援機関事務費 61,847,176円	-	0円	-
		<算定月>1月分 529,498,905円 105,578,887円  <算定月>2～6月 (直近の電気通信 番号数適用) 3,175,388,966 . 04902円	=
			3,850,079,039 . 95098円 ( 1 )
N T T 西 日 本 に 係 る 算 定 数			

(2)

<b>徴収すべき 予定金額</b>	<b>前年度 残余额</b>	<b>&lt;算定月&gt;6月 までの徴収 見込額</b>	<b>&lt;算定月&gt;7月 ～12月で徴 収する見込額</b>
補てん対象額 15,177,941,715円  支援機関事務費 123,536,000円	-	0円	-
		<算定月>1月分 1,053,801,890円 214,727,659円  <算定月>2～6月 (直近の電気通信 番号数適用) 6,342,647,745円	=
			7,690,300,421円 ( 2 )
全 体 的 に 係 る 算 定 数			

$$\frac{(1)}{(2)} = \frac{3,850,079,039.95098\text{円}}{7,690,300,421\text{円}} = 0.5006409151$$

(3)

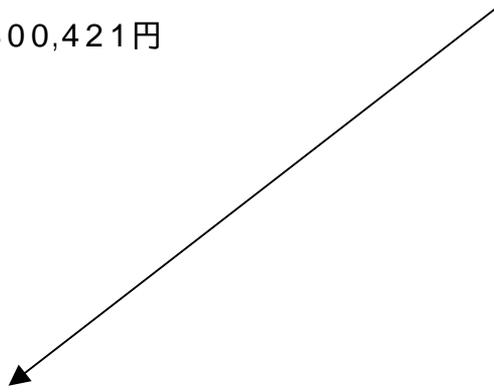
修正合 算番号 単価
7円

×

0.5006409151

=

3.5044864055円



## 2 . 具体的な算定方法

ア	修正合算番号単価	7円
イ	当該適格電気通信事業者の補てん対象額	7,598,698,622円
ウ	支援機関の支援業務に係る費用の額を補てん対象額の割合で案分した額	61,847,176円
エ	当該適格電気通信事業者の前年度残余额	0円
オ	当該適格電気通信事業者の修正月までの支援機関徴収予定額	529,498,905円
カ	当該適格電気通信事業者の修正月までの支援機関徴収予定額に対応した算定自己負担額	105,578,887円
キ	当該適格電気通信事業者に係る番号単価	3.50448640円
ク	直近の算定対象電気通信番号の総数	181,218,507番号
ケ	支援機関徴収予定額の算定に用いた算定対象電気通信番号の数に係る最後の月の翌月から修正番号単価の適用を開始する月の前月までの月数(2月~6月)	5月
コ	補てん対象額の合計額	15,177,941,715円
サ	支援機関の支援業務に係る費用の額	123,536,000円
シ	適格電気通信事業者ごとの前年度残余额の合計額	0円
ス	適格電気通信事業者ごとの修正月までの支援機関徴収予定額の合計額	1,053,801,890円
セ	適格電気通信事業者ごとの修正月までの支援機関徴収予定額に対応した算定自己負担額の合計額	214,727,659円
ソ	合算番号単価	7円
タ	直近の算定対象電気通信番号の総数	181,218,507番号
チ	支援機関徴収予定額の算定に用いた算定対象電気通信番号の数に係る最後の月の翌月から修正番号単価の適用を開始する月の前月までの月数(2月~6月)	5月

修正番号単価 ( N T T 西日本 )

$$\begin{aligned}
 &= \qquad \qquad \qquad 7 \text{円} \qquad \qquad \times \\
 &\qquad \{ 7,598,698,622 \text{円} + 61,847,176 \text{円} \\
 &- \qquad \qquad \qquad 0 \text{円} \\
 &- \qquad 529,498,905 \text{円} \\
 &- \qquad 105,578,887 \text{円} \\
 &- ( 3.^{50448640} \times 181,218,507 \times 5 ) \} \text{左記 ( \qquad )} = 3,175,388,966.^{04902}
 \end{aligned}$$

÷

$$\begin{aligned}
 &( 15,177,941,715 \text{円} + 123,536,000 \text{円} \\
 &- \qquad \qquad \qquad 0 \text{円} \\
 &- \qquad 1,053,801,890 \text{円} \\
 &- \qquad 214,727,659 \text{円} \\
 &- \qquad \qquad \qquad 7 \text{円} \\
 &\times 181,218,507 \text{番号} \left. \vphantom{\begin{matrix} 15,177,941,715 \\ 123,536,000 \\ 1,053,801,890 \\ 214,727,659 \\ 7 \end{matrix}} \right\} 7 \times 181,218,507 \times 5 = 6,342,647,745 \\
 &\times \qquad \qquad \qquad 5 \text{月} \\
 &= \qquad \underline{\underline{3.5044864055 \text{円}}}
 \end{aligned}$$

現行番号単価

3.50448640円